



横浜みどりアップ計画市民推進会議では、「横浜みどりアップ計画(計画期間:平成26-30年度)」の現場をめぐるバスツアーに参加する方を募集します。

地域の方々との協働による緑のまちづくり、愛護会の皆さんが行う樹林の維持管理、保全された水田といった、横浜みどり税を活用した取組を市民推進会議の委員と一緒にめぐり、意見交換を行います。

- 1 開催日時 平成28年9月17日(土) 9:30~12:30 ※荒天中止
- 2 内容
 - ・青葉区内の横浜みどり税を活用して取り組まれている現場の調査
【①柿の木台(地域緑のまちづくり)・②もえぎ野ふれあいの樹林(樹林の維持管理)・③恩田町(水田の保全)】
 - ・「ハマッ子」直売所 四季菜館にて意見交換



3 集合・解散場所

集合: 藤が丘駅前公園(東急田園都市線「藤が丘駅」正面口出てすぐ)

解散: 「ハマッ子」直売所 四季菜館(東急田園都市線「田奈駅」徒歩8分)

4 主催 横浜みどりアップ計画市民推進会議

5 申込

申込締切 8月12日(金)から9月14日(水)まで

定員 先着25名

対象 市内在住・在勤・在学者(小学生以下は保護者同伴)

参加費 無料

申込方法 次の必要事項を記入し、電話、FAX、又は、Eメールでお申込みください

必要事項 氏名(ふりがな)、住所、電話番号

※複数人で申込みの方は、参加者全員の情報をお知らせください。

※個人情報、本イベントに関する事務以外には使用しません。

※イベントの詳細は、【別添:募集チラシ】をご覧ください。

6 申込み・問合せ先

横浜みどりアップ計画市民推進会議事務局(横浜市環境創造局政策課)

■TEL 045-671-4214 (電話申込受付時間…平日の午前8時45分から午後5時まで)

■FAX 045-641-3490 ■Eメール ks-mimiplan@city.yokohama.jp

7 取材について

ご取材いただく際には、9月15日(木)までに問合せ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

8 参考

(1) 横浜みどりアップ計画市民推進会議とは

横浜みどりアップ計画市民推進会議は、横浜みどりアップ計画の推進に向け、市民参加により、施策・事業の市民の皆さまへの情報提供、評価及び意見・提案等をしていただくため、横浜市が平成21年5月に設置した組織です。公募市民、学識経験者や関係団体、町内会・自治会代表の計16名で活動しています。

<活動の様子>



現地調査(ボランティアリーダーと指定管理者との対談)



部会の様子



広報誌「みどりアップQ」の発行

(2) 横浜みどりアップ計画(計画期間:平成26-30年度)とは

横浜には、歴史のなかで育まれてきた都心臨海部の緑豊かな街並み、樹林地や農地で構成される郊外の里山など、豊かな緑の環境が存在します。一方で、横浜の緑の量は、都市化とともに大きく減少してきました。そこで、市では「緑豊かな横浜を次世代に」引き継ぐため、平成21年度から、「横浜みどりアップ計画」に基づき、緑の減少に歯止めをかける取組や、市街地における緑の創出を進めています。

「横浜みどりアップ計画(計画期間:平成26-30年度)」では、「みんなで育む みどり豊かな美しい街 横浜」という計画の理念のもと、「横浜みどり税」を財源の一部に活用し、3つの取組の柱と、効果的な広報の展開に、市民や事業者の皆様とも連携しながら進めています。



取組の柱

取組の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

森(樹林地)の多様な役割に配慮しながら、緑のネットワークの核となるまとまりのある森を重点的に保全するとともに、保全した森を市民・事業者とともに育み、次世代に継承します。

取組の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

景観や生物多様性の保全など農地が持つ環境面での役割に着目した取組、地産地消や農体験の場の創出など、市民と農のかかわりを深める取組を展開します。

取組の柱3 市民が実感できる緑をつくる

街の魅力を高め賑わいづくりにつながる緑や地域の緑、街路樹などの緑の創出に、緑のネットワーク形成も念頭において取り組みます。また、地域で緑を創出・継承する市民や事業者の取組を支援します。

効果的な
広報の
展開

お問合せ先

環境創造局政策課 みどり政策調整担当課長 相場 崇(あいば たかし) Tel 045-671-2473